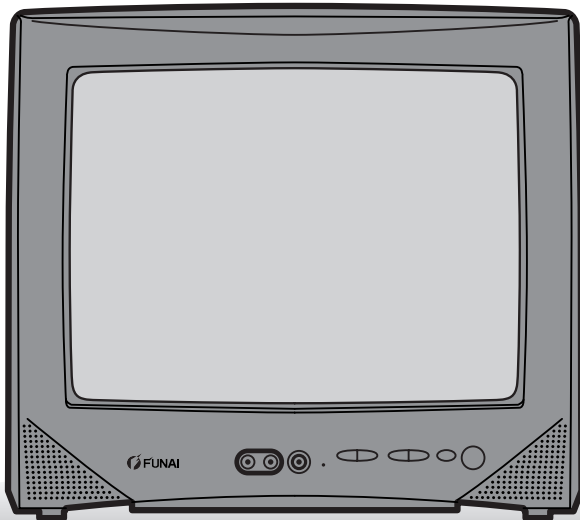




カラーテレビ 取扱説明書

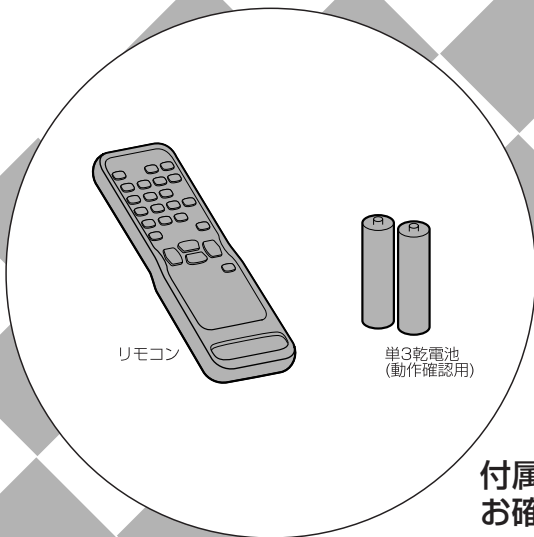
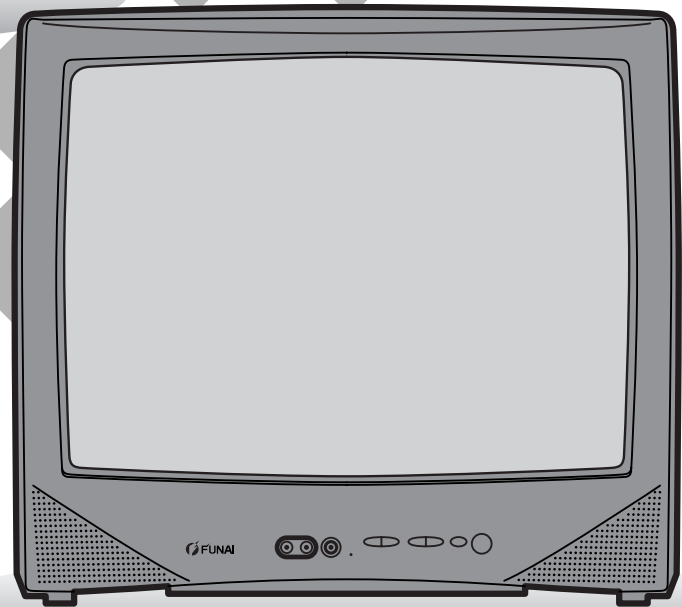
型番 **TV-14CP**



このたびは、フナイ商品をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。また、本製品に該当しない内容も記載されています。本書は、リモコン主体とした説明となりますがご了承ください。

型番 **TV-20CP**



リモコン

単3乾電池
(動作確認用)

付属品が同梱されているか
お確かめください。

保証書について

- ・保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。




安全にお使いいただくために

この製品を正しく安全にお使いいただくために、次の事項に注意してください。













絵表示について

- この取扱説明書および製品の表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
- 表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示の例



-  ●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。
-  ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
-  △記号は注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の場合は感電注意)が描かれています。



絵表示の意味




-  ・必ず指示に従い、行なってください。
-  ・絶対に行なわないでください。
-  ・絶対に触れないでください。
-  ・絶対に濡らさないでください。
-  ・注意してください。
-  ・破裂に注意してください。
-  ・必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
-  ・絶対に分解/修理はしないでください。
-  ・絶対に水場では使用しないでください。
-  ・絶対に濡れた手で触れないでください。
-  ・高温に注意してください。
-  ・指をはさまないよう注意してください。


警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

警告

-  交流100V
本機を指定(表示)された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

■ 指定(表示)以外で使用すると火災・感電・故障の原因になります。
- 接続する前に指定の電源電圧に適合しているかも一度確かめてください。

-  ほこりをとる
電源プラグのほこりなどはとる

■ 絶縁不良となり火災・感電の原因となります。
- ほこりをとる際は、かわいた布でふいてください。

-   使用禁止 プラグを抜く
本機や電源コードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なおいがする)は使うのをやめ電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お客様による修理は危険ですからお買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

- 本機内部に水や異物が入ったときは使うのをやめ、電源プラグをコンセントから抜く

■ そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

安全にお使いいただくために

警告



使用禁止 プラグを抜く

本機を落としたり、キャビネットを破損した場合、電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



改造・分解禁止

本機を改造または分解をしない

- 裏ぶた、キャビネット、カバーは外さないでください。感電の原因になります。
- 内部の点検・調整・修理は、お買求めの販売店にご依頼ください。



禁止

本機をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない

- 落ちたり倒れたりしてけがの原因となるため注意してください。



電源コードを傷つけない

- ・ 破損させない ・ 加熱しない
- ・ 引っばらない ・ 加工しない
- ・ 切断しない ・ ねじらない
- ・ 曲げない ・ 重いものをのせない

- そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

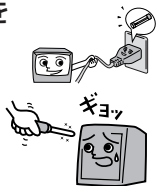


電源は、必要に応じてブレーカーやヒューズを設置した専用回路からとる

- 発火の原因になります。

本機の開口部(通風孔など)から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込まない

- 火災・感電の原因になります。<特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。>

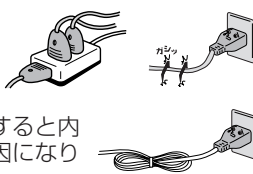


電源コードを正しく使用する

- ・ 束ねない
- ・ 延長・タコ足配線しない
- ・ 固定しない

- 束ねての使用やステップルなどで固定すると内部の電線が切れ発熱し焼損・発火の原因になります。

- タコ足配線すると発熱し火災・故障の原因になります。



電源プラグやコードは温度や湿度の高いところ(こたつの中やサウナなど)で使用しない

- 感電・火災の原因になります。



電源プラグは確実に差し込み、抜き差しが弱くなったものは使用しない

- 不完全な差し込みは接触不良となり発熱・火災・感電の原因になります。
- 時々点検をしてください。



接触禁止

雷が鳴りだしたらアンテナ線や電源プラグにふれない

- 落雷すると誘導電雷により感電することがあります。



禁止

本機の上に水などの入った容器や金属物を置かない(花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品など)

- こぼれて本機の内に入った場合、火災・感電の原因になります。



水場での使用禁止

本機を水でぬらさない

- 海岸・水区や雨天・降雪時の窓辺での使用や設置に注意してください。
- 風呂場では使用しないでください。
- 内部に水が入ると火災・感電・故障につながります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししたり水や液体をかけない

- 水は電気を通しますので感電の恐れがあります。
- 必ずかわいた手で持ってください。



プラグを抜く

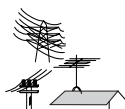
画面が映らない、音が出ないなどの故障状態のときは電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



アンテナは送配電線から離れた場所に設置する

- 倒れた場合は感電事故の原因になります。



電池は乳幼児の手の届かないところへおいてください

- 万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。



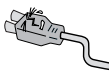
安全にお使いいただくために

警告



電源プラグやコードが傷んでいる場合(刃の曲がり、プラグカバーの傷み、芯線の露出、断線など)は電源プラグをコンセントから抜く

- そのまま使うと火災・感電の原因になります。お買求めの販売店にご連絡ください。



電源コードを動かすと電源が入ったり切れたりするときや、コードが部分的に熱いときは使用しない

- コード内部の電線が切れているため、使用すると感電・火災の原因になります。



電源プラグやコードは乳幼児が触れたり、手の届くところに放置しないでください

- 感電の原因になります。



アルカリ乾電池を使用する場合は、被服がやぶれたり、はがれていないものを使用する

- 乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

注意



掃除

年に一度くらいは本機内部の掃除を依頼する

- 内部にほこりがたまったまま使用すると火災や故障の原因となることがあります。
- 内部の掃除やその費用については、お買求めの販売店にご相談ください。



プラグを抜く

お手入れの際、電源プラグをコンセントから抜く

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



次のような場合、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・長時間外出するとき
- ・旅行をするとき

- 安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



正しく入れる

乾電池は正しく挿入する

- ・プラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる

- 誤って挿入すると破裂・液もれによりけがや周囲を汚損する原因となることがあります。



本機を移動させる場合、電源プラグをコンセントから抜く

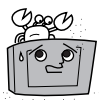
- ・アンテナ線や外部の接続線もはずす

- そのまま移動するとコードに傷がつき火災・感電の原因となります。



海水や塩害に注意

- 海辺にお住まいのかたは窓からの海水や塩害に注意してください。



禁止

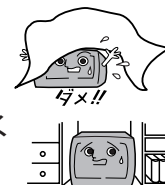
電源コードを引っ張らない

- 電源プラグを抜くとき、電源コードを引っ張るとコードが傷つき火災・感電の原因となります。必ず電源プラグを持って抜いてください。



本機の通風孔をふさがない

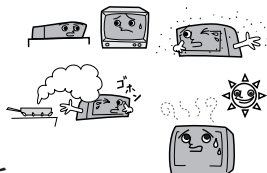
- ・風通しの悪い狭い場所に置かない
- ・じゅうたんや布団の上に置かない
- ・テーブルクロスなどをかけない
- ・本機の設置は、壁から10cm以上の間隔をおく
- 内部に熱がこもり火災の原因になります。



設置禁止

本機を次のような場所に置かない

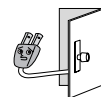
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・油煙や湯気が当たる場所
- ・熱器具の近く
- ・テレビの近く ・直射日光の当たる場所



- ・押し入れや本棚など風通しの悪い場所
- ・閉めきった自動車内など高温になるところ
- 発熱による変形や火災・感電・故障の原因になります。

電源コードを引き回さない

- 戸を介して別の部屋へ引き回さないでください。コード内部の電線が切れて焼損や火災の原因となります。



安全にお使いいただくために

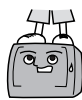
⚠️ 注意



禁止

本機の上に重いものを置かない/乗らない

- バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- 特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



電源プラグに洗剤や殺虫剤をかけない

- 発煙や発火の原因となります。



本機を持ち運ぶとき振動や衝撃をあたえない

- 故障の原因となることがあります。



指定されていない電池の使用。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

- 破裂、液漏れにより、火災・けがの原因となることがあります。



破裂注意

乾電池の取扱いに注意

- ・ ショートさせない
- ・ 分解・加熱をしない
- ・ 火の中に投入しない
- 破裂したりする危険があります。



高温注意

電源コードを熱器具に近づけない

- コードの被覆が溶けて火災/感電の原因となることがあります。

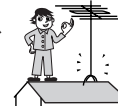


本機をキャスター付きテレビ台に設置する場合には、キャスター止めをする

- 動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



アンテナ工事には技術と経験が必要ですので、お買い求めの販売店にご相談ください



安定した場所に設置する

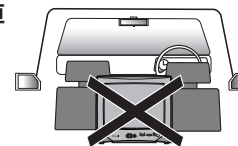
- テレビはブラウン管(前)面が重いので安定した場所に設置してください。
 - 大型テレビは転倒防止の処置を行なってください。
- テレビが転倒し、けがの原因となることがあります。大型テレビは重いので、持ち運びは必ず2人以上で行なってください。



使用禁止

本機を車の中で使用しない。自動車内に放置しない。

- 本機は車載用ではありません。
- 車載で使用した場合、車特有のノイズをひろい、音声や画像が乱れます。
- 窓を閉めきった自動車内では、夏場は高温になり、キャビネットが変形し、発火、発煙事故の恐れがあります。また冬場や雨期には結露が発生し、本機の故障の原因になります。
- 市販されている電源コンバーターなどや、お車に付いているACコンセントを使って本機を使用しないでください。



愛情点検

●長年ご使用の製品の点検を！ (熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。)



このような
症状は
ありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 上下または左右の映像が欠けて映る。
- 映像がときどき消えることがある。
- 変なおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。



ご使用
中止

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡下さい。

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

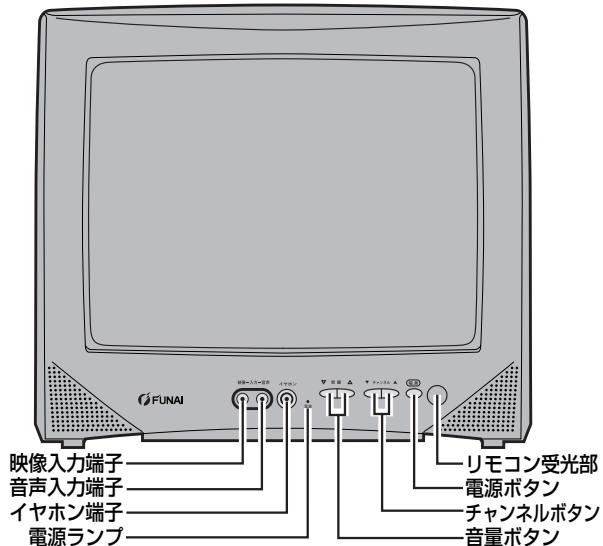
● ご注意

本機の近くで携帯電話およびPHSなどを使用すると、テレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話およびPHSなどを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。

- 次のような場合に、映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、ビデオと本機を離してください。
 - ・ 本機の上に、ビデオを直接置いたとき。
 - ・ ビデオの上に、本機を直接置いたとき。

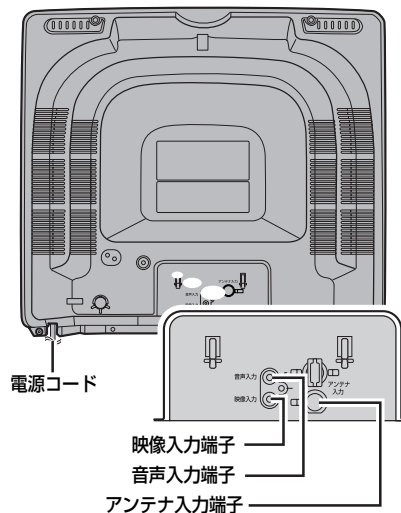
各部のなまえ

本体前面

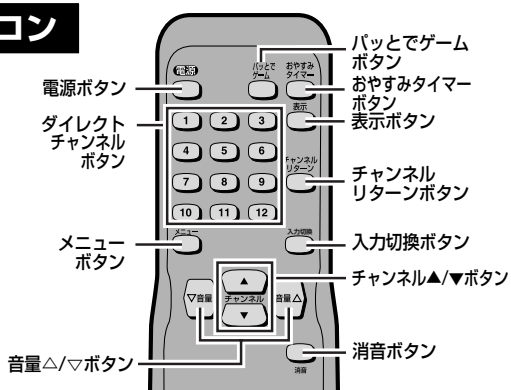


アンテナ線(VHF,UHF,CATV等)を接続しないと正しく受信できません。

本体背面



リモコン



リモコンの使いかた リモコン乾電池の入れかた



「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被服がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。乾電池そのものがショートし、やけどする危険があります。

リモコンの機能説明	
電源ボタン	電源の「入」「切」に使用します。
ダイレクトチャンネルボタン	1～12のCH番号に設定されたチャンネルの選局に使用します。
メニューボタン	チャンネルや画質の設定等に使用します。
音量△/▽ボタン	本機の音量調整や設定時のカーソル移動に使用します。
消音ボタン	本機の音量を消します。
チャンネル▲/▼ボタン	チャンネルの選局や、設定時のカーソル移動に使用します。
入力切替ボタン	TVと外部入力との切り換えに使用します。
チャンネルリターンボタン	直前に見ていたチャンネルと交互に切り換えができます。
表示ボタン	チャンネル番号などの情報を表示します。
おやすみタイマーボタン	自動的に電源が切れるようにタイマーセットできます。
パットでゲームボタン	ゲーム画面の切り換えに使用します。

あどばいす

- リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗していますので新しい乾電池に交換してください。(付属の乾電池は動作確認用です。)
- 新しい乾電池と古い乾電池、また種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池をショートさせたり分解や加熱、また火の中に投入したりしないでください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取出してください。
- リモコンを直射日光の当たる場所には置かないでください。誤動作することがあります。
- ステレオヘッドホンを本機のイヤホンジャックに差し込んでご使用される時、片方の音しか聞こえません。

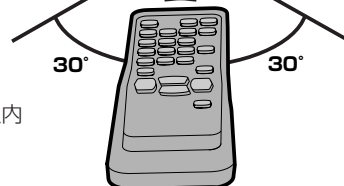
リモコンセンサー



- センサーにおけて操作してください。

受信許容範囲

距離-センサー正面より7メートル以内
角度-センサーより左右30度以内
(但し、上からは15度以内)



フナイ製テレビ(またはテレビデオ)を複数設置される場合、本機のリモコンを操作した際に同時に動作することがあります。リモコンから発する赤外線波長の、共通の波長を使用しているため起こる現象です。

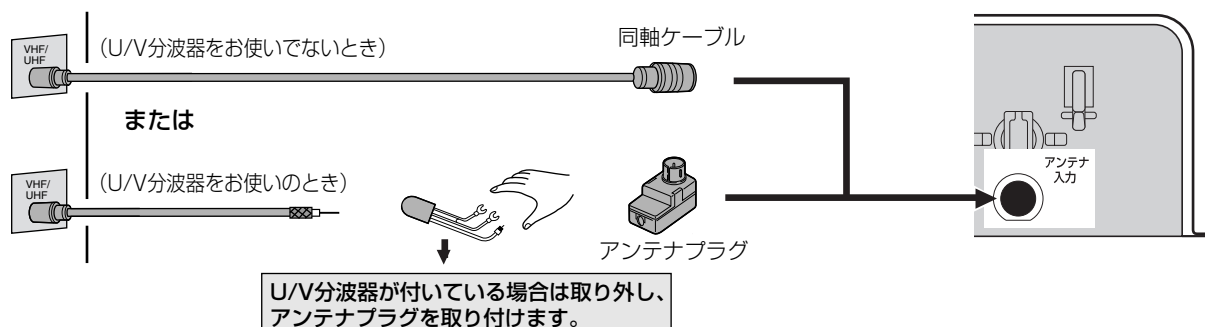
同時動作を防ぐには、他のフナイ製テレビやテレビデオまたは、本機のリモコン受光部を、赤外線を透さないもの(雑誌など)で遮るようにしてください。

テレビをご覧になるには

- 1 | アンテナ線をつなぐ。[アンテナ線のつなぎかた]
- 2 | 電源プラグをさし、電源を入れる。
- 3 | 自動チャンネルの設定をする。[自動チャンネル設定]
- 4 | チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンで、お好みのチャンネルを選局する。

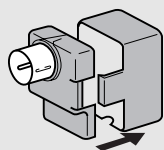
アンテナ線のつなぎかた

●UHFとVHFアンテナ線が混合されている場合



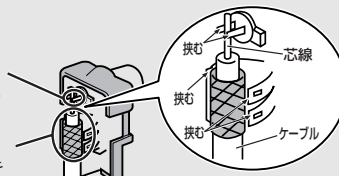
同軸ケーブルとアンテナプラグ(市販品)のつなぎかた

- 1 | 指でつめをひらきながらはさず

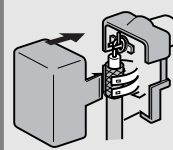


- 2 | 同軸ケーブルを取り付ける

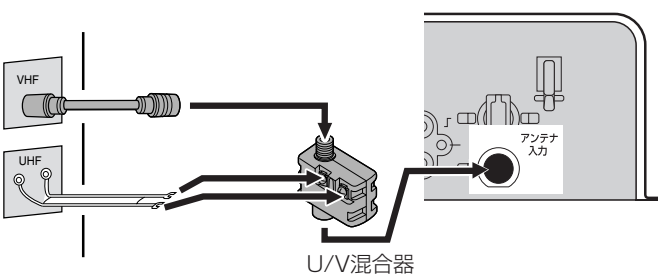
- ・芯線をはさみ、他に接触しないように巻きつける。
- ・ペンチで金具をしめてケーブルを固定する。



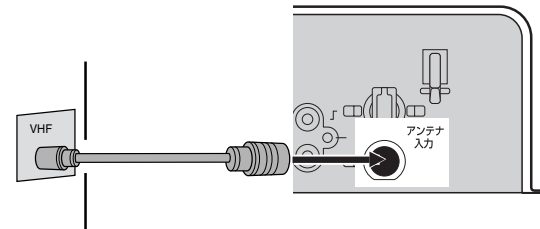
- 3 | カバーを取り付ける



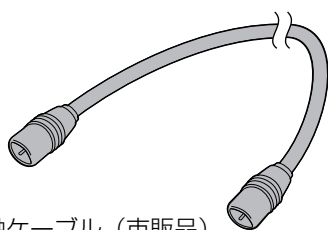
●UHFとVHFアンテナ線の両方が接続されている場合



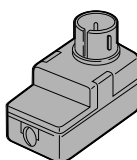
●VHFアンテナ線だけの場合



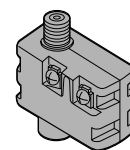
接続に使う部品や工具は必要に応じてご準備ください



同軸ケーブル (市販品)



アンテナプラグ (市販品)




U/V混合器 (市販品)

受信チャンネル

■ 自動チャンネルの設定（アンテナ線を必ず接続してください）

例えば… ● 地域によっては、主にVHF放送の1CH/3CHのような奇数チャンネルが放送されていない場合もあります。チャンネル設定を行えば、必要のない空きチャンネルを自動的に飛び越して選局ができ、希望のチャンネルがすぐに楽しめるようになります。

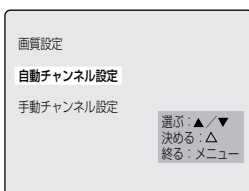
1 電源を入れて  を押す。

- ・メニュー画面になります。



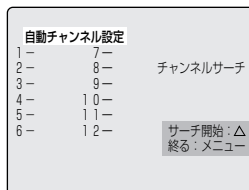
2  を押す。

- ・チャンネル▲/▼ボタンで、自動チャンネル設定を選びます。



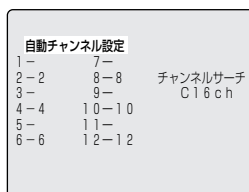
3  を押す。

- ・チャンネルサーチ画面にします。



4  をもう一度押す。

- ・チャンネルサーチを開始します。
- ・チャンネルサーチがC63chまで終わると、自動的に最小チャンネルを表示し通常画面に戻ります。必ずC63chが表示されるまでお待ちください。



※右上にチャンネルが表示されたら選局完了です。チャンネル▲/▼ボタンまたは数字ボタンを押して正しく受信しているかお確かめください。正しく受信しない場合は「アンテナ線のつなぎかた」をもう一度お確かめのうえ、自動チャンネルの設定を行ってください。

ダイレクトチャンネルボタンで操作したときのみ

※チャンネル設定された表示番号は「水色」で表示されます。
チャンネル設定されていない表示番号は「紫色」で表示されます。

自動チャンネル設定(受信ステップ)について

- (1) [VHF] 1ch~12ch
↓
(2) [UHF] 13ch~62ch
↓
(3) [CATV] C13ch~C63ch

- ・上記の順に自動チャンネル受信設定をしていきます。
- ・設定には多少時間がかかりますが、ご容赦ください。

※CATVを受信する時は、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに、スクランブルのかかった有料放送の視聴・録画には、ホームターミナル(アダプター)が必要になります。CATVの受信は、サービスの行われている地域のみです。詳しくは、CATV会社にご相談ください。

あどばいす

ご購入の際は、VHF放送の1CH~12CHが受信できる状態になっています。


- ・チャンネル▲/▼ボタンを使用して、飛び越し選局するには、受信チャンネルの設定が必要です。
- ・VHF/UHFチャンネルを受信する画面表示番号や受信チャンネルを変更するには、チャンネル変更の操作を行なってください。
- ・引越しなどでお住まいの地域が変更になった場合は再度チャンネル設定を行なってください。
- ・本機は24チャンネル分を記憶することができます。
- ・ダイレクトチャンネルボタンでは、1~12のCH番号に設定されたチャンネルをダイレクトに切り換えできます。
- ・13~24のCH番号に設定されたチャンネルは、チャンネル▲/▼ボタンで操作してください。
- ・音声多重放送には対応していません。

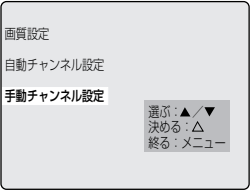

受信チャンネル

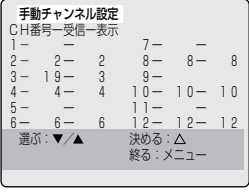

■見たくない(不要な)チャンネルをスキップ(飛び越す)するには…

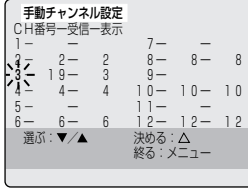

⇨チャンネル▲/▼ボタンのみ対応

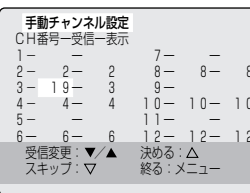

例えば… ● 3チャンネルをスキップ(飛び越す)したい場合…

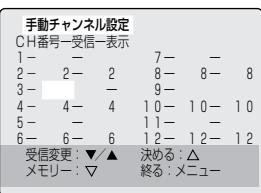

- 1**  を押す。

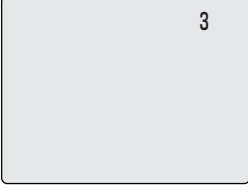
 - チャンネル▲/▼ボタンで、**手動チャンネル設定**を選びます。
- 2**  を押す。

 - 手動チャンネル設定画面**になります。
- 3**  を押す。

 - チャンネル▲/▼ボタンで、**CH番号の3番**を選びます。
- 4**  を押す。

 - カーソルが受信チャンネルに移動します。
- 5**  を押す。

 - 受信チャンネルが空白**になります。
- 6**  を押す。

 - 通常画面に戻ります。**
CH番号が**紫色**で表示されます。


あどばいす

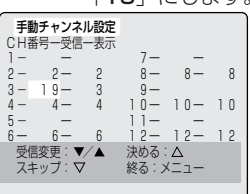

- 見たくない(不要な)チャンネルをチャンネルスキップの設定にしておくと、チャンネル▲/▼ボタンで選局するときにスキップする(飛び越す)ことができます。
- スキップの設定をしたチャンネルを見たいときは、ダイレクトチャンネルボタンで選局できます。(画面表示番号は紫色になります。)
- スキップしたチャンネルを復帰させるには**1**～**4**の操作後、▼音量ボタンを押すと、前回設定されていた番号が復帰します。(画面表示番号は水色になります。)
- 5**の操作後、△音量ボタンを2回押すと、他のCH番号を選ぶことができます。

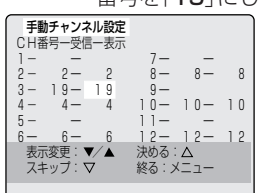

■画面表示番号の変更／受信チャンネルの変更

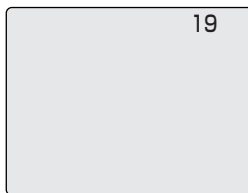
例えば… ● リモコンの[3]を押したとき、受信チャンネルを[19]、画面表示番号[19]にするには…

・上記**1**～**3**の操作をします。

- 4**  を押す。

 - 受信チャンネルにカーソルを送ります。**チャンネル▲/▼ボタン**で、受信チャンネルを「**19**」にします。
- 5**  を押す。

 - 表示番号にカーソルを送ります。**チャンネル▲/▼ボタン**で、表示番号を「**19**」にします。
- 6**  を押す。

 - 通常画面に戻ります。**

あどばいす

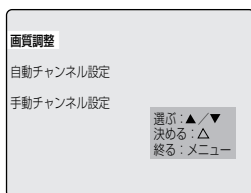
- CH番号と受信チャンネルが同じときは、表示番号の変更はできません。すべて同じ番号となります。
- 表示番号はCH番号か受信チャンネルしか選べません。
- 5**の操作後、△音量ボタンを1回押すと、他のCH番号を選ぶことができます。

画質調整

1

 を押す。

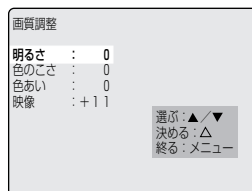
- チャンネル▲/▼ボタンで、画質調整を選びます。



2

 を押す。

- 画質調整画面になります。チャンネル▲/▼ボタンで、調整したい項目を選びます。



3

- 音量△/▽ボタンで選択した項目の数値を調整します。

4

 を押す。

- 通常画面に戻ります。


あどばいす

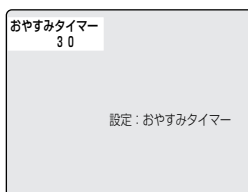
- 音量△/▽ボタンを押し続けると数値を早く変えることができます。
- 数値は、+28~-28の間で調整してください。
- ゲームモード中に画質調整を行なうとゲームモードは解除されます。
(ゲームモードの画質調整はできません。表示は「ゲーム」から「外部」となります。)

おやすみタイマー

■ おやすみタイマーとは…

- おやすみ前にテレビの消し忘れがないようにタイマーをセットできる機能です。

 を押す。



- おやすみタイマーボタンを押すごとに「切→30→60→90→120→切」と30分単位で120分まで設定できます。画面の表示が消えるとセット完了です。

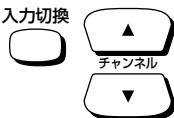
あどばいす

- おやすみタイマー設定後におやすみタイマーボタンを押すと、画面に残り時間を表示します。
- 残り時間表示中におやすみタイマーボタンを押すと30分単位で残り時間の変更ができます。
- 残り時間を「切」に設定するとおやすみタイマーが解除されます。

その他の機能

■ ビデオなど(映像入力端子に接続した機器)を見るときは…

入力切換



- 入力切換ボタンで「外部」の画面を選びます。
- チャンネル▲/▼ボタンを押しても、「外部」の画面を選ぶことができます。パッドでゲームを使用の場合は「ゲーム」と表示されます。

■ 音を一時的に消したいときは…

消音



- 消音ボタンを押します。
- 画面に赤色で消音表示がでます。
- 音量をもとに戻すときは、もう一度消音ボタンを押します。
- 音量△/▽ボタンを押しても、消音は解除されません。

■ チャンネルなどを知りたいときは…



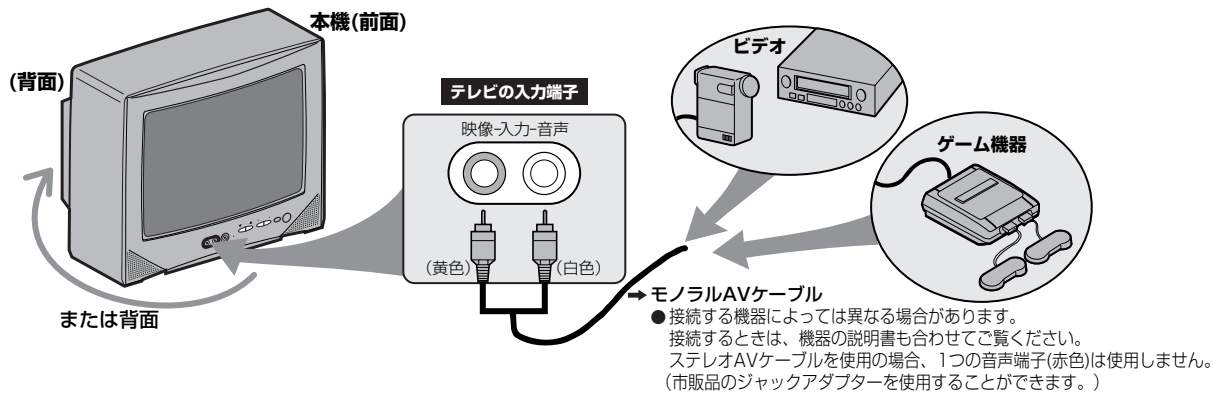
- 表示ボタンを押します。
- ビデオなどをご覧のときは「外部」と表示します。
- チャンネル表示を消すときは、もう一度表示ボタンを押します。

■ 2つの番組をワンタッチで交互に見たいときは…



- チャンネルリターンボタンを押すと直前に見ていたチャンネルに変わります。

ビデオ・ゲーム機などの接続



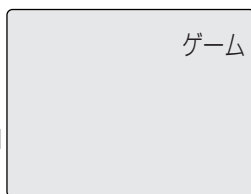
パットでゲーム機能



を押し。

画面右上に「ゲーム」と大きく表示され、約5秒後に小さく「ゲーム」と表示されます。

また、パットでゲームボタンを押すごとにゲーム画面→TV放送画面に切り換わります。



あどばいす

- 画質調整で明るめに調節されている場合は、目の負担を抑えるためにやや暗めの画質になります。また、暗めに調節されている場合は、ゲームソフトの鮮やかな色をより良く再現するためにやや明るめの画面になります。
- ゲーム機との接続ケーブルについては、接続されるゲーム機の取扱説明書をごらんください。
- 電源「切」のときは、パットでゲームボタンを押すと電源が立ち上がり、自動的にゲームモードになります。

あどばいす

- 電源を切ってから接続してください。
- 映像・音声接続用のプラグと端子は、色分けがしてありますのでそれぞれ色が合うようにつないでください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグを持って抜き取ってください。
- 機器につないで画像が乱れたり、雑音が出るときは、たがいに近づきすぎていることがありますので充分離してください。
- 機器によっては接続が異なる場合がありますので接続する機器の説明書もあわせてごらんください。
- 入力端子は前面と背面についていますが、両面に他機器と接続している場合は、前面入力端子が優先となります。(背面端子に接続した機器を使用する場合は前面端子に接続したプラグを取り外してください。)

故障かな?と思ったら

症 状	原 因	処 置
電源がはいらない。	※ 電源プラグがはずれている。 ※ 電源が「切」になっている。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 電源を入にする。
映像が鮮明でない。	※ アンテナ、アンテナ線が破損、断線している。	● アンテナ、アンテナ線を点検し、破損部分は交換する。
画面にはん点が出る。	※ 自動車、電車、ネオンなどの妨害電波を受けている。	● アンテナの向きを調整する。
画面がブレる。	※ 強風のためアンテナが揺れている。	● アンテナが揺れないように強く固定する。
画面にシマが出たりカラーが白黒になる。	※ 近くでアマチュア無線をしている放送局がある。	● アンテナの向きを調整する。
画面の色が悪い。	※ 色の調整にズレがある。	● メニューボタンで画質調整を選び調整する。
画面に何も映らず音もでない。	※ 電源プラグがコンセントから抜けている。 ※ チャンネルが「外部」または「ゲーム」になっていて、映像端子、音声端子が接続されていない。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。 ● 外部機器との接続を確認する。 ● チャンネルを現在放送中の局に合わせる。
リモコンで操作できない。	※ リモコンがセンサーに向いていない。 ※ リモコンと本体が離れすぎている。 ※ リモコンとセンサーの間に障害物がある。 ※ リモコンの電池が消耗している。 ※ リモコンに水など水分を含む物をこぼした。 ※ 本体が故障している可能性があります。	● リモコンをセンサーに向ける。 ● 7m以内の所で操作する。 ● 本体に近付くか、障害物を取り除く。 ● 電池を交換する。 ● リモコンの交換が必要です。お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。 ● ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられますので、本体が故障している可能性があります。お近くの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。
画面に色ムラがある。	※ 本機は、日本向けの磁界にあわせて調整出荷されています。テレビ受像機は地球の地磁気の影響を受けるため、製品輸送や置き場所によっても色ムラは発生する場合があります。	● 電源をいったんお切りになり、20~30分程度時間をおいてから再度電源ボタンを押して電源を入れてください。自己消磁機能がはたります。
電源プラグを壁コンセントにさした時、火花が一瞬発生する。	※ 電源プラグをコンセントに差し込んだ瞬間、電源プラグの刃先に電流が流れることにより発生する現象です。電源投入時、電源回路の電解コンデンサーに電荷がたまるまでの間、インラッシュ電流が流れることにより発生します。	● 製品の安全上は全く問題ありませんが、火花が気になる場合は、市販の「電源スイッチ付きコンセント」をお買い求めになり、その電源スイッチで製品の「入り・切り」を行えば火花は発生しません。

追加説明

仕様

都合により製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

一般仕様	型番	TV-14CP	TV-20CP
	種類	カラーテレビ	
受信方式	NTSC方式		
受信チャンネル	VHF: 1~12ch / UHF: 13~62ch / CATV: C13~C63ch		
ブラウン管 (有効画面寸法)	28(幅)×21(高さ)×33.5(対角) cm	40.4(幅)×30.3(高さ)×48(対角) cm	
音声最大出力	1W (8Ω)		
スピーカー	φ7.6cm×1		
アンテナ端子	UV一軸アンテナ入力端子		
接続端子	映像入力端子(前面/背面):1系統 / 音声入力端子(前面/背面):1系統 前面優先		
イヤホン端子	ミニジャック×1		
使用電源	AC100V 50/60Hz		
消費電力	45W(待機時0.6W)	60W(待機時0.6W)	
*年間消費電力量	63KW・h/年	82KW・h/年	
許容動作温度	5℃~40℃		
許容湿度	80%以下		
外形寸法	35.8(幅)×32.3(高さ)×36.7(奥行) cm	47.5(幅)×42.8(高さ)×45.4(奥行) cm	
重量	約8.5kg	約17.0kg	

*年間消費電力量: 省エネルギー法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間(4.5時間)を基準に算出した、一年間に使用する電力量。

アフターサービスについて

- 保証書(梱包箱に貼付けてあります)
保証書に販売店名と購入日(購入日を証明する納品書や領収書)がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。
- 保証期間はご購入の日から1年間です。
業務用や特殊使用の場合、保証期間内でも「有償修理」となります。
- アフターサービスのご依頼について
◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合
この取扱説明書の「故障かな?と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、商品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い(お客様ご負担)にて、右記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。(製品が破損しない様にご注意ください。)保証書の記載内容に従って修理させていただきます。
◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合
販売店にご持参いただくか、または最寄りのサービスセンターまで運賃元払い(お客様ご負担)にて、右記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点は…
販売店、または最寄りのサービスセンターまでお問い合わせください。
- 補修用性能部品の最低保有期間
このテレビの補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打切後最低8年間保有してあります。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容:
・ご住所・ご氏名・電話番号
・故障または異常の内容
・製品名・製造番号・ご購入日

廃棄時にご注意願います。 2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みのテレビ(ブラウン管方式)を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

■本製品についてのご質問やその他ご不明な点は、下記お客様相談室までお問い合わせください。

【船井電機株式会社 お客様相談室】 ☎(072)871-1110 FAX (072)871-1199

■インターネットからもお問い合わせを受け付けております。

くわしくは、船井電機株式会社ホームページ(<http://www.funai.co.jp>)の「お客様相談室」をご覧ください。

【船井サービス株式会社】

北海道サービスセンター	〒060-0061 北海道札幌市中央区南一条西10-4 南大通りビルアネックス1F ☎(011) 281-0130 FAX (011) 281-0137
東北サービスセンター	〒984-0046 宮城県仙台市若林区二軒茶屋3-5 嶋原ビル1F ☎(022) 299-1658 FAX (022) 299-1662
関東サービスセンター	〒192-0363 東京都八王子市別所1-18-10 ☎(0426) 79-5402 FAX (0426) 79-5406
中部サービスセンター	〒466-0064 愛知県名古屋市昭和区鶴舞3-4-3 富田ビル2F ☎(052) 735-0440 FAX (052) 735-0441
近畿サービスセンター	〒577-0012 大阪府東大阪市長田東3-2-43 長田SKパークビル1F ☎(06) 6746-3373 FAX (06) 6746-3374
中国/四国サービスセンター	〒720-2411 広島県福山市加茂町字芦原387-2 中国船井電機(株)内 ☎(084) 972-8387 FAX (084) 972-8114
九州サービスセンター	〒812-0014 福岡県福岡市博多区比恵町17-7 サンシティパーキングビル1F ☎(092) 475-1252 FAX (092) 475-3227

■インターネットによる修理のご依頼や、付属品のオンラインショッピングは(<http://www.funai.info>)をご覧ください。

【フナイ販売株式会社】

東日本営業部	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-5-11 堀留Dビル5F ☎(03) 3664-2710 FAX (03) 3664-2760
西日本営業部	〒531-0071 大阪府大阪市北区中津1-6-24 世界長ビル7F ☎(06) 6485-2710 FAX (06) 6359-2710

*所在地、電話番号は都合により変更する場合がございますので、ご了承ください。(2003年1月現在)